

核兵器廃絶に向けた 若者たちの動き

ロシアのウクライナ攻撃から半年になろうとしています、未だ平和の道筋は描けず、核兵器の使用に不安を感じる毎日です。

核兵器の被爆国である私たちは、二度と核兵器の使用を許してはいけないと思い、核兵器廃絶の学習会を開催しました。

9月10日(土)、WE ショップ荻丸にて核兵器廃絶条約締結国会議に参加した「KNOW NUKES TOKYO」(KNT)の高橋悠太さんと徳田悠希さんの報告会を開催しました。

昨年5月に設立した学生中心のKNTは、僅か設立1年余の間に核兵器廃絶に向けて、模擬会議や議員ウォッチ、国際会議への参加、政策提言など目まぐるしい活動に取り組んでいます。

核兵器を使用した場合のリスクについて、主に以下の点を指摘しました。

1. 放射能の影響をうけるので外部からの救助が出来ない
2. 女性のほうが男性よりも2倍影響をうける
(被爆者データから子宮などは影響を受けやすいことから)
3. 全世界が環境汚染され作物が育たず食料危機に陥る。



「どうしてこの活動をしているのか？」に対する答えは「大人たちの作った社会への反感と決断の場に参加できない違和感、そして自分たちの社会は自分たちでつくる！」とのこと。日本は唯一の被爆国です。なのに、日本政府の、どこか当事者意識に欠ける態度には異議を感じますが、若者と一緒に核兵器は使ってはいけない！という風土を作っていかななくてはならないと感じました。

*WE21 ジャパンいずみは締約国会議に参加する渡航費の一部を支援しました



WE ショップだより

2022

秋

中田店

先日、ボランティアさんが種から育てた綿の実をいただきました。その他に手作りのドライフラワーやさくら草の苗、種から育てたトマト苗、西洋水仙の球根など四季折々の植物をいただき、お客さんも楽しみながら買い物をしています。ショップはボランティアさんの力に支えられています。ワークだけでなく、苦勞されて作られたものを寄付していただける事にありがたいなあ…と感謝でいっぱいです。



領家店

領家の街に WE ショップを開いて 23 年になります。9 月に慣れ親しんだショップを心機一転、リニューアルしました！ショップに入るなり「明るくなった！」「広くなったね！」などの声も聞かれるようになりました。雰囲気も変わり、イベントができる様な広さも確保しました。これからは皆さまと一緒に楽しむことができるイベントなどを考えていきたいと思っています。24年目に向けて GO！！



萩丸店

ショップで買われた衣類などを、身内やお友だちにプレゼントするという話はよく聞きます。また、地方のお友だちやきょうだいに段ボールで送られている方も少なくありません。お聞きすると「だって送ってちょうだいって言うんだもの」と嬉しそうに話されます。WE ショップのない地域に WE ショップのものが届く喜びを味わっている毎日です。



活動報告

●毎月 1 日は「核兵器廃絶デー！」

核兵器のない社会を実現するためにその日の売上げを「KNT」に寄付し KNT と連帯していきます

●ウクライナ募金報告

ウクライナ攻撃開始から店内募金に取り組み、9/1 に 104,866 円を、国際 NGO「ADRA」に寄付しました

🍀ありがとうございました

●SDGs キャラバン

プラスチックの環境問題は深刻です各ショップで“みつろうラップ”のワークショップを行い、環境にやさしい生活スタイルについて学びました

